

News Release

maruko meets miffy
ちびまる子ちゃんとミッフィーのコラボレーションが決定！
～まる子、ミッフィーと出会うの巻～

日本アニメーション株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:石川和子)がアニメーション制作・ライセンス管理を行う「ちびまる子ちゃん」と株式会社ディック・ブルーナ・ジャパン(本社:東京都港区、代表取締役社長:鐵田昭吾)がライセンス管理を行うオランダの絵本のキャラクター「ミッフィー」とのコラボレーションを実施することが決定いたしました。「ちびまる子ちゃん」と「ミッフィー」のコラボレーションは今回が初めてです。



同コラボレーションのきっかけは、「ちびまる子ちゃん」の作者さくらももこと「ミッフィー」の作者ディック・ブルーナ(Dick Bruna)の親交があったことからです。2人の出会いは、「富士山」(新潮社刊)の取材でさくらももこがユトレヒトのディック・ブルーナのアトリエを訪れた1999年まで遡ります。それから20年の時を経て、今回のコラボレーションが実現しました。

実施にあたり、まる子がミッフィーの世界を訪れ、2人が出会うコラボレーションアートを制作しました。バッグを持ち、赤いスカートがおそろいのような2人。見ているだけでほのぼのとした気持ちになるような、優しく温かいアートです。

また、コラボレーションを記念して「maruko meets miffy」の特設サイトも開設いたします。特設サイトでは、両作品の作者たちの出会いや思いについても紹介しております。

今後、コラボレーションアートを使用したグッズ販売などを予定しております。今後の展開については、「ちびまる子ちゃん」の公式サイト・「ミッフィー情報サイト」、各SNSのほか、特設サイトで順次発表して参ります。

参考資料

さくらももこ

1965年、静岡県静岡市清水区(旧清水市)生まれ。代表作に『ちびまる子ちゃん』『コジコジ』『神のちからっ子新聞』他。1984年、漫画家デビュー。1986年、「ちびまる子ちゃん」を「りぼん」にて連載開始し、1990年にはTVアニメとなり、国民的人気を獲得した。エンディングテーマ「おどるポンポコリン」で作詞家としてもデビューし、同年、レコード大賞を受賞した。エッセイや作詞楽曲など作品は多岐にわたる。



©M.S

ディック・ブルーナ (Dick Bruna)

1927年、オランダ・ユトレヒト生まれ。絵本作家・グラフィックデザイナーとして世界的に活躍。約60年にわたる創作活動期間を経て、120作を超える絵本を刊行。全世界で50カ国語以上に翻訳され、8500万部以上のロングセラーとなる。暖かみのある手描きの線、鮮やかな色使い、観る者の想像力に訴えるシンプルで大胆な構成の作品で、世界中の子供から大人まで幅広く愛されている。

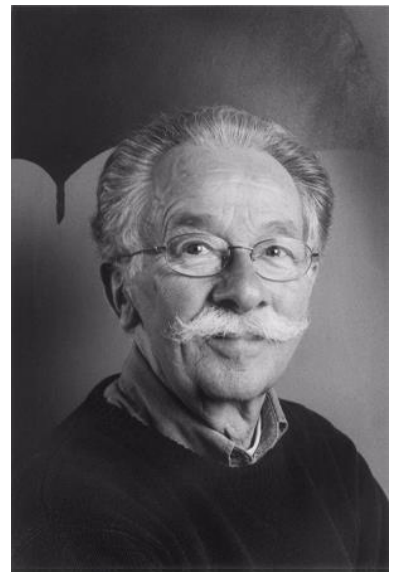


Photo: F. André de la Porte

<本件に関するお問い合わせ先>

【「ちびまる子ちゃん」に関するお問い合わせ先】
日本アニメーション株式会社 広報・宣伝担当:村岡
電話:080-1250-4046 E-mail:muraoka@nippon-animation.co.jp

【「ミッフィー」に関するお問い合わせ先】
株式会社ディック・ブルーナ・ジャパン 広報:相生
電話:03-3568-7880 E-mail:info@miffy.co.jp